

信州大学医学部附属病院で
通院中または過去に全身麻酔手術を受けられた
患者様またはご家族の方へ

「術後疼痛管理チームによる術後に認められた嘔声の経過に関する実態調査」に関する臨床研究を実施しています。

信州大学医学部倫理委員会の承認を受け、医学部長の許可を得て実施しています。この研究は、「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針」の規定により、研究内容の情報を公開することが必要とされています。

研究課題名	術後疼痛管理チームによる術後に認められた嘔声の経過とに関する実態調査
所属(診療科等)	信州大学医学部附属病院 看護部
研究責任者(職名)	和田 美紀(周麻酔期看護師)
研究実施期間	医学部長による許可日～2027年12月31日
研究の意義、目的	術後に認められた嘔声に対する対応、および経過の実態を明らかにすることを目的とした研究であり、今後の術後での観察や術後のフォローの一助となることが期待されます。
対象となる方	2024年4月1日～2025年3月31日までの期間に信州大学医学部附属病院で全身麻酔にて手術を受けられた方
利用する診療記録	研究対象者背景、性別、年齢、診療科、身長、体重、合併症、既往歴、現病歴、麻酔時間、咽せ・飲水の有無、挿管困難の有無、反回神経麻痺の有無、嘔声改善までの日数
研究方法	過去の診療記録より、術後に認められた嘔声に対する術後回診での対応内容や経過、耳鼻咽喉科受診および言語聴覚士介入の有無などを収集し、その実態について調査します。
共同研究機関名	本研究は、信州大学のみで実施されます。
問い合わせ先	氏名(所属・職名):手術部 周麻酔期看護師 和田 美紀 電話:0263-37-2839

診療記録を研究、調査、集計しますので、新たな診察や検査の必要はありません。

当院外へ患者様を直接特定できる個人情報ができることはありません。

必要な情報のみを集計します。研究成果は今後の医学の発展に役立つように学会や学術雑誌などで発表しますが、患者様を特定できる個人情報は利用しません。

この研究にご自分の診療記録等を利用することをご了解いただけない場合、またご不明な点については、上記問い合わせ先までご連絡くださいますようお願いいたします。

研究不参加を申し出られた場合でも、なんら不利益を受けることはありません。ただし、参加取り消しの申し出をいただいたとき、すでに研究成果が論文などで公表されていた場合や、試料や情報が匿名化されて個人が全く特定できない場合などには、結果を廃棄できない

こともあり、引き続き使わせていただくことがあります。